

科目名	英米文化概論			ナンバリング	COM232	授業形態	講義
対象学年	2 年	開講時期	前期	科目分類	選択	単位数	2 単位
代表教員	小池久恵	担当教員					

授業の概要	イギリス文化のパースペクティブを、文学作品や映像資料を例として用い、具体的な視点から考察する。背景となる世界観や自然観などの知識を深め、イギリス文化の特質や歴史・社会の構造を多面的にとらえる。						
到達目標	①イギリスを構成する4つの地域の歴史を理解し、それぞれの文化的風土の特質について説明できる。						
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な 予備知識など)	学習内容を整理し、重要事項は参考文献にあたり理解を深めること。 また補助教材として映像資料を用いる。ただ鑑賞するのではなく、資料に関するメモを取り要点をまとめる作業をおこなうこと。						
ディプロマポリシーとの 関連	【教養学部 地域教養学科のディプロマポリシー】						
	○	1. 専攻分野それぞれの基礎的な知識を確実に身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。					
	○	2. 専攻分野それぞれの基本的スキルを、地域社会に貢献するために活用することができる。					
	○	3. 自分の意見や考えを説明し、他者と協調して積極的にコミュニケーションをとることができる。					
	○	4. 広い視野と論理的・批判的思考力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態に直面しても適切に対処することができる。					
		5. 社会の一員としての自覚を持ち、社会生活の場において、地域を支える社会人・職業人としてふさわし関心・意欲・態度を示すことができる。					

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
①イギリスを構成する4つの地域および各地域の重要項目を列挙できる。 ②英語史における標準英語とさまざまな変異の特色を列挙できる。 ③カントリーハウス及び庭園の歴史・機能・役割について説明できる。	①イギリスの4つの地域の特色を歴史文化の面から説明できる。 ②英語史における標準英語とさまざまな変異を、イギリスの歴史文化や階級社会と関連づけて説明できる。 ③ヘリテッジとしてのカントリーハウス及び庭園の特色を歴史文化の面から説明できる。

成績評価観点 評価方法	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合
定期試験(中間・期末試験)							
小テスト・授業内レポート	○	○	○	○			50%
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
まとめテスト	○	○	○	○			50%

課題、評価のフィードバック	毎回与えられる課題や小レポートの添削・返却及び解説をおこなう。
---------------	---------------------------------

授業計画	回次	テーマ	授業内容	備考
	第1回	4つの文化圏(1)	イギリスの4つの地域(イングランド、ウェールズ、スコットランド、北アイルランド)の地理的特徴について説明する。	
	第2回	4つの文化圏(2)	イングランドの歴史を概観し文化的風土の特質について説明する。	
	第3回	4つの文化圏(3)	ウェールズの歴史を概観し文化的風土の特質について説明する。	
	第4回	4つの文化圏(4)	スコットランドの歴史を概観し文化的風土の特質について説明する。	
	第5回	4つの文化圏(5)	イングランドとウェールズ・スコットランドの関係について歴史的側面から説明する。	
	第6回	4つの文化圏(6)	イングランドとウェールズ・スコットランドの関係について文化的側面から説明する。	
	第7回	4つの文化圏(7)	北アイルランドの歴史を概観し文化的風土の特質について説明する。	
	第8回	4つの文化圏(8)	アイルランドとイギリスの関係について歴史的事項を挙げて説明する。	
	第9回	英語のバリエーション(1)	英語史における標準英語と地理的・社会的・機能的変異の特色について説明する。	
	第10回	英語のバリエーション(2)	英語の借用語とイギリスの歴史文化との関係について説明する。	
	第11回	英語のバリエーション(3)	イギリスの階級社会と言語の関係を具体的に説明する。	
	第12回	カントリーハウスと庭園文化(1)	イギリスのヘリテッジのひとつであるカントリーハウスの歴史を時代ごとに説明する。	
	第13回	カントリーハウスと庭園文化(2)	カントリーハウスでの暮らし(住居の機能や役割)と階級社会の関係について説明する。	
	第14回	カントリーハウスと庭園文化(3)	ナショナルトラストの役割と庭園の歴史および文化について説明する。	
	第15回	まとめ	これまで学習した内容をまとめ、各項目の要点を適切に説明できる。	
	試験			
授業の進め方		初回授業時に説明する。		
授業外学習の指示		授業で取り上げる項目について事前に調べ、配布資料を読んで予習しておくこと。 授業内容を振り返り、各項目の要点をまとめておくこと。 (授業外学習時間: 毎週 90 分)		

教科書	プリントを使用する。
参考書	授業時に紹介する。
参考URLなど	
その他	